



こどもクリニックニュース

NO. 188 平成27年9月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (平成27年9月まで)

9月	7日	(金)	休日診療会議	加須市役所
	11日	(金)	1才半健診	騎西・保健センター
	28日	(月)	3才健診	加須・保健センター
10月	8日	(木)	就学児健診	水深小
	16日	(金)	3・9ヶ月健診	騎西・保健センター
	21日	(水)	内科健診	にしき保育園(AM)
1才半健診			加須・保健センター	

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。
また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

9月5日(土)

臨時の休診といたします。



小児科休日診療の予定

平成27年10月までの当番一覧です。

9月	21日	(月)	加藤こどもC
	22日	(火)	ともながこどもC
	23日	(水)	福島小児科医院
10月	12日	(月)	ともながこどもC

診療は9:00~12:00です。

4月~10月までは、祝日のみの診療となります。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。



インフルエンザワクチン

予約受付開始日(完全予約制です)

9月1日(火)

電話でも予約可能です。

接種開始日

10月17日(土)午後~

今シーズンも毎週土曜日午後インフルエンザ専用時間帯を設定します。是非ご利用下さい。なおこの時間はインフルエンザ単独接種です。他のワクチンや同時接種はできません。

接種回数(推奨)

13歳未満は(2~)4週間の間隔で2回

13歳以上は1回

接種料金(値上げしました)

3,500円/1回(成人・小児共通です)

13歳未満のお子様2回接種する場合は、合計7,000円になります。

通常の診療時間にもワクチン接種が可能です。ただし、一般の患者さんの診療に大きな影響が出ないように、人数に制限をしています。早めの予約をお願いします。

火曜日・金曜日の昼の予防接種専用時間は、インフルエンザ以外のワクチン専用になります。ただし、インフルエンザとそれ以外のワクチンとの同時接種は可能です。

インフルエンザワクチン料金を値上げした理由

インフルエンザワクチンは、今シーズン使用分から全国共通で成分内容が変更になりました。これまではA型2種類とB型1種類、合計3種類の成分が含まれた「3価ワクチン」でしたが、B型が2種類に増えた「4価ワクチン」に変わりました。

有効成分を増やすために、製薬会社の製造コストも増え、その結果ワクチン販売価格が上がりました。どうかご了承願います。接種回数や接種間隔は変わりません。

スギ花粉の免疫療法 そろそろ開始を・・・

以前よりご紹介している「スギ花粉症」に対する舌下免疫療法ですが、ご希望の方はそろそろ治療開始をおすすめします。

治療の開始に当たっては、スギ花粉にアレルギーがあることを確認するための血液検査が必要です。当院での治療経験のある方で過去に検査したことがある方でも、治療前の再検査が勧められています。

治療開始後 2 週間は、治療薬のスギ花粉エキスを日ごとに増量しますので、注意深い観察や診察が必要となります。そのため最初の 1 ヶ月は、1～2 週間ごとの診察をお願いするかもしれません。

3 週目以降は、一定量の薬を毎日、自宅で服用することになります。その頃には 1 か月分の処方ができるようになりますので、診察を受けるのはおおむね月 1 回で大丈夫です。

感染症の情報

8 月は何と言っても、多数の保育園児を中心として手足口病とヘルパンギーナの大流行がありました。どうやらピークは越したようですが、新学期になると幼稚園などで再流行する可能性がありますので、もうしばらく注意が必要でしょう。

それ以外では、プール熱・おたふくかぜ・水痘・りんご病・溶連菌感染症・胃腸炎などなど、多彩な感染症の流行が続いています。これらの感染症も新学期に入ると幼稚園や小学校で繰り返す恐れがあります。

「手洗い」はすべての感染症の予防に有効です。

感染症ではありませんが、秋は喘息発作やブタクサなどの花粉症が増える時期です。心当たりのある方はご注意ください。

まだまだ「熱中症」にご注意を！

どうやら猛暑のピークは越えたようですが、厳しい残暑はまだ続くはず。これからは運動会など様々な行事が控えています。まだしばらくは熱中症の予防を心がけましょう。水分補給は、多いくらいがいいでしょう。

晴れた日の車内は、高温になっています。エアコンをかけて涼しくなってもチャイルドシートの温度はまだ高く、お子様は「ホットカーペットに包まれた状態」と考えてください。赤ちゃんを車に乗せる前に、チャイルドシートを十分冷やしてくださいね。

夜間や休日の子供の急病対策は？

① 埼玉県小児救急電話相談（#8000）

家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話相談に応じます。

② 子供の救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。<http://kodomo-qq.jp/>

③ 埼玉県救急医療情報案内

受診可能な医療機関の名称・所在地・電話番号を案内します。

(24 時間、365 日)

048-824-4199

当院のホームページにも「夜中の急病 どうしたらいいの？」というタイトルで発熱や嘔吐した時の対応を紹介しています。ご参考にしてください。



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>

このクリニックニュースもご覧いただけます。

クリニックニュースの無料郵送サービスもしています。

郵送をご希望の方は、受付でお申し込み下さい。

反対に現在郵送サービスを受けている方で、「ネットで読めるから郵送は不要」という場合は、ご連絡いただければ幸いです。

当院の診療スケジュール（週間）

	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前	○	○	/	○	○	○	/	/
午後	○	○	/	○	○	/	/	/

受付時間：午前 8：30～12：00、午後 2：30～6：00